



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2022/7/28 No.8

八地申1号

JR東労組八王子地本

第26回定期大会発言に基づく申し入れ

八王子地本は7月16日(土)に第26回定期大会を開催しました。多くの代議員から会社施策に向き合い、安全を第一にこれからの職場を展望する発言が多く出されました。安全で働きがいある会社と職場を作るため、大会発言に基づき以下の申し入れを行いました。

- 1、度重なる鉄道施設内での殺傷事件などの現実を踏まえた、異常時対応訓練をグループ一体となり、実施すること。
- 2、駅設備の改良等で、旅客流動などが大きく変化する場合には早めの情報提供を行い、駅案内やお客さまへの周知が充実する体制を構築すること。また、ユーザー立会いなどについては、乗務員の目線を考慮した上で、不具合の発生しない施工に向けて調整を行うこと。
- 3、車掌が使用する手笛については、コロナ感染拡大防止の観点からも、電子ホイッスルを順次準備し、使用を認めること。
- 4、乗務員区（車掌）における車掌指導の業務について考え方を明らかにすること。また、乗務員とコミュニケーションを図りやすい配置と指導・教育ができる体制を構築すること。
- 5、2022年6月27日発生した中央緩行線三鷹駅構内でのポイントカバーと列車衝撃事象の原因と対策を明らかにすること。また、異常時対応においても、安全を最優先に行動し触車事故防止手引きに則った保安体制が確立できるよう教育訓練を実施すること。設計上ポイントカバーをあげた際に建築限界を支障しないよう対策を検討すること。